

復興推進会議（第 40 回）

議事要旨

1 日 時：令和 6 年 10 月 25 日（金） 9:22～9:27

2 場 所：官邸 2 階 大ホール

議事の概要：

（１）復興加速化への取組

資料に基づき、伊藤復興大臣から報告が行われた。

（２）内閣総理大臣挨拶

最後に、石破内閣総理大臣から、下記の発言があった。

- 東日本大震災から 13 年半が経過し、被災地の皆様方の絶え間ない御努力により、復興は着実に進展しているが、一方で地域によって復興の状況は様々である。
- 先ほど伊藤復興大臣から、復興の現状と取組について説明があったように、地震・津波被災地域については、復興の基本方針において、「第 2 期復興・創生期間において、国と被災地方公共団体が協力して被災者支援を始めとする残された事業に全力を挙げて取り組むことにより、復興事業がその役割を全うすることを目指す」とされており、被災者の心のケア等の課題も含め、政府全体の施策で対応することなどにより必要な支援が行えるよう、関係大臣が連携して取り組んでいただきたい。

原子力災害被災地域の復興・再生については、引き続き国が前面に立ち、中長期的に対応することが必要である。

「事故収束」「環境再生」「帰還・移住等の促進」をはじめとして、様々

な課題があるが、いずれも関係大臣の連携が重要であり、しっかりと取り組んでいただきたい。

- 「福島復興なくして東北復興なし、東北復興なくして日本の再生なし」。

全閣僚が、引き続きこの決意の下、被災者の生活や、産業・生業の再建に全力で取り組んでいただきたい。

(以上)